

関越自動車道高架下活用施設建設懇談会 第二回 地域交流スペース・倉庫部会 会議要旨

1 開催日時

平成25年7月2日(火) 午後6時30分～午後8時30分

2 開催場所

練馬区立大泉町地域集会所

3 出席者

(1) 委員(出席委員 11名)

小川善昭、加藤信昭、鈴木真由美、須藤彰、大山健、木寅典恵、鈴木ひろ子、野崎信子、山岸康世、中村哲明(地域文化部長)、藤田光威(地域振興課長)

(2) 事務局

関口次男、内田勝幸、(地域振興課)

井崎建藏、南謙太郎、高崎照一、佐藤幸仁(施設管理課)

隈井直人、寺井敦((株)I N A 新建築研究所)

4 傍聴者

0名

5 議 題

(1) 前回の検討内容・意見の確認

(2) 地域交流スペース・倉庫の整備計画について

6 配布資料

- ・関越自動車道高架下活用施設建設懇談会 第二回 地域交流スペース・倉庫部会 次第
- ・関越自動車道高架下活用施設建設懇談会 第一回 地域交流スペース・倉庫部会 会議要旨
- ・第1回 建設懇談会地域交流スペース・倉庫部会、分野別意見集約表
- ・関越自動車道高架下活用施設建設懇談会第一回全体会・部会において傍聴人から寄せられた意見の要旨について (参考)
- ・現況・写真キープラン
- ・A01～A03 交差点、広場の検討図
(01 全体図 02 東側拡大図 03 西側拡大図)
- ・A04～A06 建築限界・フェンス・建物・車の検討図
(04 全体図 05 東側拡大図 06 西側拡大図)

7 会議要旨

座長あいさつ・委員自己紹介(小川善昭)

第一回部会の議事録の確認

議事録は出席者へ事前送付済み。

内容を公表していくためホームページへ公開する旨の説明。

出席者から内容について意見はなし。

案 件

(1) 前回の検討内容・意見の確認

(地域振興課)

分野別意見集約表に基づき説明。

第一回全体会・部会において傍聴人から寄せられた意見について。

出席者から内容について意見はなし。

(2) 地域交流スペース・倉庫の整備計画について

(設計事務所)

現地調査に基づく現況写真の説明。

図面の説明。

意見・要望

倉庫に関する意見

(委員)

倉庫が予定されているところに現在ある盛土はどうなるのですか。

(委員)

倉庫が入ることで視界が悪くなるのが考えられるため、北の小学校側から南のプロムナードまでの地盤高さは統一してほしいと思います。

(委員)

盛土の下にすぐ橋脚の基礎があるという説明があったため、簡単に同じ高さにするのは難しいのではないのでしょうか。それであれば、防犯上の照明、カメラ、センサーなどが必要なのではないですか。

(委員)

大泉町4丁目、5丁目の見通しが悪くなったり、災害時に通り抜けができなくなったりすることを懸念しています。

(地域文化部長)

北側に車輛出入口があるため近いレベルにするのが基本と考えています。

(設計事務所)

場所によって盛土の状況は異なっています。排水側溝があったり、高速道路の基礎が入っていたりする場合などもあります。掘って支障ないかどうかはそれら状況とネクスコとの協議によります。極力プロムナードと近い地盤レベルにしていきたいと考えています。地盤高さを統一できない箇所は、安全に配慮し必要に応じた設備を検討していきます。

(委員)

予定地付近は2,3日前に大掛かりな掃除が行われていました。

(設計事務所)

側溝の掃除と思われます。排水にも配慮した計画をします。

(委員)

倉庫は建物かコンテナかどちらでしょうか。耐久性の問題もあり、貸し倉庫のコンテナのようなものは望ましくないと思います。

(委員)

地域では環境を良くしたいという要望もあり、コンテナは良くありません。

(委員)

高速が屋根代わりとなって雨が漏らないのだから、屋根はいらないのではないですか。

(設計事務所)

紫の線で囲まれている倉庫は耐久性のある一体の建物として整備します。図面上四角く並べて記載しているのは、1つ1つの構造体を表しています。

雨については、道路からの漏れや、吹き込む雨もあります。またネクスコからは強度のある屋根をかけるように求められています。

(委員)

倉庫の車輛出入口は図面では4スパンで2箇所ですが、それぞれに設けて4箇所とすると利便性が良く、事故もないのではないですか。

(設計事務所)

まず安全性を考慮し、減速帯がある位置と交差点に近い位置には車輛出入口を設けず、現状は2スパンで1つの車輛出入口としています。車輛出入口を増やせば通行量も増える分、危険性が増すと考えられます。

(委員)

車輛で東西方向に移動する場合は、橋脚の間を通り抜けられるのですか。

(設計事務所)

東西方向への移動は、車の通行ではなく橋脚の間をカート等で運ぶことを現状想定しています。車輛での通行については、ネクスコの規定である1.5mの離隔のこと、また比較的浅い位置に橋脚の基礎があることなど考慮する必要があります。当方から橋脚周りに細工を施すなどの提案をしながらネクスコとの協議を進め、車輛通行が許可されるようであれば可能となります。

(委員)

南側の一番奥の倉庫など、車輛通行が出来ないと荷物の積み下ろしが不便ではないですか。車輛が通れるようにしてほしいと思います。

(設計事務所)

倉庫の配置は、図面上は倉庫をスパンの中央に配置した案ですが、片側に寄せて片側を車輛の通行が可能とする配置案、中央を通路にするなどの配置案も考えられます。皆様の意見を集約して使い勝手の良い配置を検討していきます。

(委員)

倉庫の大きさは、3.6m×3.6mから変更できるのですか。

(委員)

倉庫の大きさは3.6m四方で全部一緒である必要はないと思います。

(委員)

600世帯分の防災器具(食料、水、防災トイレ等)を収納したいです。また大泉町4丁目ではお祭り用の備品を収納したいです。20~30年先のことまで考えてもらいたいです。

(委員)

利用者によって収納したいものは大きいもの、重いもの、またそうでないものなど様々あるので、使い勝手よくまた不公平がないようにしてほしいです。

(設計事務所)

倉庫の大きさは、利用方法に応じて変更ができます。

(地域文化部長)

倉庫の大きさは、1単位としては3.6m×3.6m汎用性のある標準的な大きさが使い勝手の面からも良いと思われます。

(委員)

利用は大泉地域限定ですか、それとも練馬区全体なのですか。

(委員)

倉庫を活用しないかもしれないがとりあえず利用申請しておこう、という団体もあると

思います。

(地域振興課長)

町会・自治会を対象に、倉庫の利用についてのアンケート調査を行い、結果を集計している段階です。利用したい大きさも含め、その集計結果を基に、適切な運営方法を区として検討します。基本的には練馬区全体の施設と考えていますが、状況によっては地域に配慮した運営方法も検討したいと思います。

(委員)

橋脚を全部壁などで囲って、それに倉庫を隣接させることはどうですか。

(設計事務所)

周囲でフェンスを設けセキュリティをかけているので、フェンス内で二重にする必要性はないと考えます。

地域交流スペースに関する意見

(委員)

地域交流スペースの駐車場、駐輪場の台数はどうなりますか。

(設計事務所)

地域交流スペースの使い方に応じて必要な駐車台数も検討します。駐輪場はまだ図面に反映してはいませんが、用意します。

(委員)

地域交流スペースの管理はどのように行いますか。

(地域文化部長)

地域交流スペースは、地域住民で組織する団体に管理を委託する方針です。

(委員)

地域の人に希望者を募れば、雇用の場となる可能性もあり、希望する人たちは少なからずいると思います。

(委員)

地域交流スペースに電気、水道はひかれますか。

(地域文化部長、設計事務所)

手洗い場を用意することを基本方針に盛り込んでいます。電気は照明もあることから整備することになると考えています。

(委員)

地域住民に利用しやすいよう、駐車場より駐輪場を多く設けてほしいです。

東広場に関する意見

(地域文化部長)

東広場の整備については、どのようになるのか設計事務所より説明して下さい。

(設計事務所)

道路際は植栽を設けるほか、明るい空間になるよう歩道の塗装を工夫するなど、安全面、景観面に配慮した施設整備を検討しています。現在ある柱梁などもネクスコとの協議次第ではありますが明るく塗装し、また必要に応じて照明を設けることなども検討しています。

(委員)

東広場を予定している道路は、大泉北小学校の児童が一番利用する通学路にあたるため、たまり場にならないですか。

(設計事務所)

通学の歩道幅を確保しつつ、手摺などを設けて広場への出入口を整備することで、歩道と広場の関係を整理します。

その他に関する意見

(委員)

A05 図中、信号機付近の地域交流スペースにある囲われた部分は何ですか。

(設計事務所)

高速道路の電気設備です。フェンスで囲われており動かすことのできない部分です。

(委員)

05 図中、プロムナード上に位置する柱はむき出しの状態でしょうか。違和感はないでしょうか。

(設計事務所)

現状はそうなります。可能な範囲で違和感などないように配慮します。

(委員)

高速道路下の幅は広いところと狭いところで何メートル程ですか。

(地域文化部長、設計事務所)

広いところで 27,8m 程度、狭いところで 18～20m 程度です。

(委員)

05 図中、車輛出入口(青い三角)について、地域交流スペースの車輛出入口はどのようになっていますか。

(設計事務所)

地域交流スペースの北側の車輛出入口は、搬入などで利用するケースを想定していました。普段は西側の道路にある4台分の車輛出入口を利用して駐車します。

(地域文化部長)

普段は利用せず、催事等で必要な場合に利用できる出入口という想定です。

(委員)

橋脚間はどの程度の間隔ですか。

(地域文化部長)

3m程度です。

(委員)

フェンスの高さはどの程度ですか。上が開いている限り、ゴミを投げ入れられたり、子どもが乗り越えられる可能性があります。フェンスは出来るだけ高くして下さい。

(委員)

たとえば子どもがボールを入れてしまい取りに行く場合など、鍵の管理などはどうなるのですか。

(設計事務所)

フェンスの高さは2m程度を想定していますが、安全性に配慮したものを検討します。フェンスは高くするほど必要な基礎も大きくなり高速道路の柱との離隔に近寄ってしまうため、協議を進める中で可能な高さを確認していきます。

(地域文化部長)

ネクスコが大家、区は借りる立場のためネクスコの許可次第になる部分もありますが、出席者の希望を区からの要望として出していきます。許可が出ない内容についても、汎用性、耐久性、使い勝手を考慮したものとしていきます。

(委員)

南側の黒塗りの部分は何ですか。

(設計事務所)

歩行空間として整備します。

(委員)

南北を車輛で通り抜けることはできますか。

(設計事務所)

南側の歩行者用プロムナードの車輛の横断は想定していません。

8 次回第三回部会の予定

倉庫については、配置、使用方法、車輛出入口、通行方法など、また交流スペースについては、駐輪場整備、管理運営方法といった、今回委員から出た意見を踏まえ、次回の部会で案を提示する。

次回は全員が分かりやすいようスライド等の用意があると良い。

次回日程は、8/26,27、9/2,3いずれかの 18:30 から。会議室の予約状況によって決定。

場所は同じく練馬区立大泉町地域集会を予定。

後日事務局より出席者へ日程を連絡する。